

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ネバーランドりゅうせんじ		
○保護者評価実施期間	2025年2月1日 ～ 2025年 2月 28日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15名	(回答者数) 6名
○従業者評価実施期間	2025年2月1日 ～ 2025年 2月 28日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11名	(回答者数) 11名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	集団や大きな音が苦手な利用者様も取り組みや遊びを通じ人間関係を築けています。	みんなで行える取り組みや遊びの中で自然と笑顔になれるような環境作りをしています。	少人数から集団の中へ徐々に馴染んでいけるように取り組んでいます。
2	子どもの状況を保護者の方と伝え合い身体の変化など共通の理解を持っている。	・送迎時の申し送りの徹底や連絡帳・メールでの報告相談が行えるような保護者様との共有ツールがある。	今後、家族支援の一環として子供たちの成長や共通の理解を持っているだけでなく、一緒に学びを深める機会を作りたい。

3	活動スペースが広く、身体を横にするスペースがあります。	車椅子に長時間座っていると、褥瘡が出来てしまったり、身体の疲れが出てきてしまうため、長時間の利用の際は身体に負担がかからないようにしている。	利用者様の個々のスペースが必要な場合は仕切りで一時的に仕切るなどして対応していきます。
---	-----------------------------	--	---

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	兄弟に対する支援が十分にできていないこと	コロナ禍以降兄弟に対する行事のお誘いがあまりできていません。	今後も保護者様と一緒に来所して下さったり、送迎時にお会いできた時には兄弟に声を掛けるなど暖かな関りを心掛けていきたいです。
2	とりくみの内容が固定されることなく、利用者様に合わせた様々な活動内容を取り入れていく。	取り組みの目的を保護者の方に伝えてく事、またバリエーションを増やす事が必要です。	今後も指先の訓練になる取り組みなどのアイデアを抽出して取り組みに組み込んでいく。
3			